ツキノワグマにご注意ください

毎年、鏡野町内においてもツキノワグマの目撃情報が寄せられており、痕跡等も見つかっています。

秋から冬にかけ、冬眠に備えて多くの餌を求めて活動が活発になります。例年、目撃件数も増えてくる時期になりますので、入山する際は、クマ鈴やラジオを携帯するなどして、十分に注意して下さい。

1 ツキノワグマとの事故を防ぐために

岡山県、兵庫県及び鳥取県にまたがる東中国地域の山間地は、ツキノワグマの生息地です。山の中でばったり出会ってしまう可能性があります。

ツキノワグマに襲われないためには、至近距離でツキノワグマと出会わないようにすることが最も大切です。

2 出会わないために気をつけるべきこと

フンや足跡を見つけたら、近くにツキノワグマがいるかもしれません。

・ツキノワグマがいそうな場所には近づかない
・早朝や夕方はツキノワグマが活発に行動するため特に注意が必要
・自分の存在を知らせる（鈴、ラジオ、笛等）

3 もしもツキノワグマに出会ってしまったら・・・

ツキノワグマが人を襲う理由の多くは、自分の身や子グマを守るためなので、ツキノワグマを刺激しないことが大切です。

・静かにゆっくりとツキノワグマから離れる（大声を出さない）
・ツキノワグマに背中を向けない、走って逃げない
・子グマには絶対に近づかない（近くに親グマがいる）

4 ツキノワグマの特徴

・臆病でおとなしい　・嗅覚がするどい　・木登りがうまい
・人より足が速い　・視力はあまり良くない

5 ツキノワグマを呼び寄せないために

残飯や生ゴミはツキノワグマの餌になります。味を覚えると繰り返し出てきて人家近くに居着いてしまうこともあります。また、山や畑などにも餌になるもの（栗・柿など）を放置しないようにしましょう。

◆ツキノワグマは臆病な動物で、人を避けて行動しています。至近距離で人と出会ってしまったときに防衛本能で襲ってくることはあっても、積極的に攻撃をしてくることはまずありません。入山時には音の鳴るものを身につける、子グマを見ても近寄らないなど最低限の注意を払えば、過度に怖がる必要はありません。

なお、ツキノワグマを目撃された場合や、ツキノワグマの痕跡らしきものを発見された場合は、役場産業観光課へご連絡ください。

お問い合せ先
鏡野町産業観光課　電話(0868)54-2987

「第18回森林（もり）を考える岡山県民のつどい」開催について

環境の世紀にふさわしい森林の保全や美しい森づくりを推進するとともに、林業の振興と地域材の需要拡大を図ることを目的に「第18回森林を考える岡山県民のつどい」が開催されます。

今回は林材ライター　赤堀　楠雄氏を講師に迎えて「地域材の付加価値を高める～有利販売で将来を切り開く～」と題しての基調講演が会場内ペンタホールで開催され、恒例の苗木の無料配布、親子ふれあいコーナー（つるかごづくり、丸太コースター等）のほか、岡山県北のグルメのテント村も開催されます。みなさん奮ってご来場下さい。

日時　10月28日（土）

オープニングイベント　岡山県産ヒノキPR動画の上映
午前9時40分～9時50分

基調講演会・パネルディスカッション
午前10時40分～11時40分

テント村　午前10時～午後2時30分

場所　津山市大田920番地　グリーンヒルズ津山（ペンタホールほか）
主催　森林を考える岡山県民のつどい実行委員会
共催　岡山県森林・林業活性化促進議員連盟、岡山県美作県民局、岡山県備中県民局、岡山県北4市5町2村

お問い合せ先
森林を考える岡山県民のつどい実行委員会事務局（津山市議会事務局内）
電話（0868）32−2140

平成29年度農地出張相談会の開催について

機構職員等が農地の貸し借りなどについて相談に応じる相談会を開催します。

日程	場所
11月6日(月)	上齋原振興センター
11月13日(月)	富振興センター
11月15日(水)	中谷公民館
11月16日(木)	香南公民館

日程	場所
11月17日(金)	ＪＡ鏡野
11月21日(火)	奥津公民館
11月22日(水)	郷公民館

（時間は各会場　午前10時～午後3時）

お問い合せ先
岡山県農地中間管理機構　美作支部
電話（0868）23-1325